ぎんせい

第 86 号
平成27年10月1日
発　　行
社会福祉法人　銀 星 の 家
高松市屋島西町2366-11
TEL（087）843-4188
印刷所　銀 星 の 家

スポーツの秋

ぎんせいワーク
生活介護　看護師　新名都美

九月十二日（土）恒例のハートフルフェスタを体育館で開催いたしました。当日は屋島地区社会福祉協議会会長　妻鹿常男様を始め、屋島地区婦人会役員の皆様、地域の皆様、法人役員の方々、そしてご家族の皆様、利用者の方々…総勢百数名で賑やかにスポーツの秋を満喫しました。

種目は、十一種行い、「しっぽ取りゲーム」「○×ひっくり返しゲーム」など新しい競技もあり盛り上がりました。

また同じ日に、香川県障害者スポーツ大会が県立丸亀競技場（ピカラスタジアム）で開催されました。

銀星の家からも多数参加し、前日も体育館でフライングディスク、ボール投げの練習をされる方もいました。四種目の競技に参加され練習の成果を発揮し、いい汗をかく事が出来ました。

秋晴れに恵まれ、仲間同士助け合い、一生懸命に競技してよい思い出を作れたことでしょう。

この運営に携われた方々に感謝とお礼を申し上げます。

これからも利用者さんの笑顔がたくさん見られるよう日々努力していきたいと思います。

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様、（順不同）のご協力により、地区の皆様へお配りしております。

二〇一六年 卓上カレンダー（社名入り）受付中

毎年、大好評の卓上カレンダーを今年も作成いたします。

施設を利用されている方が描いた絵画をカレンダーにしています。売上は利用者の方へ工賃として還元いたしますので、ぜひご利用ください。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせくださいませ。

<サ イ ズ>17.5cm×10cm フルカラー印刷
<価　　格>１部400円
<申込単位>１セット50部単位で販売

2016 年賀状印刷（喪中ハガキ）受け賜ります

今年も年賀状印刷の季節となりました。
よろしくお願いします。

◎詳しくはお問い合わせ下さい。
TEL (087) 843-4188
FAX (087) 843-4183

《新商品紹介》

銀星の家　生活支援員　山本由華理

手芸では、匂い入りの小物を新しく作りました。お馴染みのわん太・にゃあ太・ミニぐまにジャスミンやブルーベリーなどのお香を入れました。マスコットが揺れる度にいい香りがします。

もう一つは、サシェというもので、布の中にポプリが入ったものです。ハンガーに吊るしたり、クローゼットに忍ばせるとほのかな香りを楽しむ事ができます。

色々と匂いを変えながら販売していきたいと思っています。是非一度、お試しください。

お知らせ

職員の異動に伴い、平成二十七年七月一日より苦情受付担当者を変更致しました。

《苦情受付担当者》
銀星の家
清水　剛志・松本　優子
ぎんせいワーク
森脇　妙子・久保　秀徳

あとがき

まれに見る異常気象で、未曾有の災害に遭われた関東、東北地方の方々に、心よりお見舞い申し上げます。

大震災が来ると言われている我々の地方も、他人ごととは思えません。日頃からの備えの必要性をますます感じさせられます。

気持ちが暗くなりがちな話題も多い昨今ですが、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋！

様々な楽しみを持ちながら、いい季節を楽しみたいですね。

《香川県障害者スポーツ大会》

銀星の家　生活支援員　井上　秀太郎

第十六回香川県障害者スポーツ大会が県立丸亀競技場（ピカラスタジアム）において、九月十二日（土）に開催されました。

好天に恵まれ、各競技に出場した選手は練習の成果を発揮し、真剣に取り組んでいました。

また、ふれあい広場では販売スペースを割り当てていただき、自主生産品を販売することが出来ました。

スポーツに、販売にと日頃の努力を発揮することができました。

《買い物クラブ》

銀星の家　生活支援員　松本　優子

八月のクラブは「買い物」でした。今回はイオン高松へ行きました。

欲しい物を探して、店員さんと会話したり、買い物を楽しんだり、好きな物を食べたりと、いつもとは違った時間を過ごしました。

買い物クラブは人気の行事で参加利用者さんも多く、毎回楽しんでいただいています。

《外食クラブ》

銀星の家　生活支援員　井原　穂積

今回の外食クラブは、今までとは少し違った食事場所を…ということで、牟礼町の道の駅の構内にある食堂「じゃこや」を新規に取り入れました。

利用者さんの印象で一番多かったのが、「魚が新鮮で美味しかった。特に刺身は肉が厚くて美味しかった」との事でした。「じゃこや」だけに魚が自慢の食堂で、質量共に満足いただけたようでした。

次回も色々な所を探して、食事の楽しさを増やしていきたいと思います。

一泊旅行

神戸方面

ぎんせいワーク就労継続支援B型
リーダー　森脇　妙子

ぎんせいワークでは、九月三日から毎年恒例の一泊旅行を楽しんできました。

今年は、利用者二十六名、保護者十四名、職員十名、総勢五十名で神戸方面へ行ってきました。多数のご参加ありがとうございました。

一日目は、『ミツ矢サイダー』などおなじみの飲み物を製造している「アサヒ飲料明石工場」を見学してきました。とても清潔で広大な工場のなかでは超高速で稼働する製造ラインにビックリでした。目の前を流れていく缶コーヒーに大興奮！「うあー」「ＢＯＳＳ」の大歓声が上がっていました。とは言っても「ＢＯＳＳ」は他社製品…アサヒ飲料の皆様失礼いたしました。この場を借りて「ＷＯＮＤＡ」に訂正させていただきます。

そして今年のお泊りは、♪窓をあければ港が見える～♪メリケン波止場の灯が見える～のようなロケーションの「神戸ポートタワーホテル」でした。色とりどりに光輝く、ポートタワーやモザイクのイルミネーションがとてもキレイでした。お食事は、豪華なバイキング料理、思い思いに好きなものを選んでおなか満腹で大満足でした。

二日目は、神戸メリケンパークにある、「カワサキワールド」、川崎重工グループの企業ミュージアムにおじゃましてきました。オートバイやジェットスキーからヘリコプターや新幹線まで、陸・海・空の様々な乗り物に見て触れてとても楽しめました。

一泊二日の短い日程でしたが、内容盛りだくさんで想い出に残る旅行でした。ご参加の皆さんも楽しまれたのではないでしょうか。来年度も、皆さんが楽しめる旅行を計画したいと思っておりますので、ご意見・ご要望がございましたら職員にお聞かせください。

七夕まつり

ぎんせいワーク　就労継続支援B型
職業指導員　野口　政雄

七月八日（水）一日遅れではありますがぎんせいワークの七夕祭りを実施しました。

今年は、みんなの願いを書いた短冊を読み上げた後、「だるまさんがころんだ」という紙芝居を見て楽しみました。また、かき氷とホットケーキを食べ楽しく過ごしました。

社会見学・体験

ぎんせいワーク　サービス管理責任者
マネージャー　中村　光伸

八月二十日（木）就労継続支援B型の利用者さんは昼食&ショッピング「イオン高松」、八月二十六日（水）生活介護の利用者さんは昼食びっくりドンキー&近藤善文展「県立ミュージアム」に行ってきました。どちらのコースも楽しく過ごせたようでした。